



具体的な達成の目安				
理想的レベル		標準的なレベル		
<p><b>【知識・理解】</b>                      1. 看護サービス管理の定義とプロセス、概要を、人・物・金・情報・時間の管理視点から具体的事例を活用して記述することができる。                      2. 組織の成り立ちと構造、組織文化の醸成を、具体的事例を活用して記述することができる。                      3. 人材資源の育成と活用の重要性を根拠をもとに記述することができる。                      4. 具体的な資源とその管理の重要性を根拠をもとに記述することができる。</p> <p><b>【関心・意欲】</b>                      1. わが国の保健医療福祉の現在の動向を踏まえ、看護・医療のニーズとその対応策について、根拠に基づき自身の見解を記述すること</p>		<p><b>【知識・理解】</b>                      1. 看護サービス管理の定義とプロセス、概要を述べることができる。                      2. 組織の成り立ちと構造、組織文化の醸成を述べることができる。                      3. 人材資源の育成と活用について述べることができる。                      4. 資源管理について述べることができる。</p> <p><b>【関心・意欲】</b>                      1. わが国の保健医療福祉の現在の動向を踏まえ、看護・医療のニーズとその対応策について、自身の意見を述べることができる。</p> <p><b>【態度】</b>                      1. 看護専門職となることを自覚し、倫理に基づき看護の質を保証し続ける行動がとれるよう、グループワークや総合演習・実習において</p>		
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ①: 社会保障制度と看護 (講義: 隅田由加里) ・わが国の社会保障制度の現状と課題 ・病院経営活動と看護管理の関係 ・診療報酬点数の概要 ・看護サービスと経営の関係 ・医療環境の変化と看護職の役割 ・看護におけるマネジメントとは何か	・シラバスとテキストを用いて科目についてのオリエンテーションを実施する。 ・講義: テキストとスライドによる説明を行う	看護基礎マネジメント論で得た知識を再度確認しておく。 復習: 該当部分の復習	【予習・復習: 60分】
2	テーマ②: 看護サービス管理とは何か (講義・グループワーク: 隅田由加里) ・看護サービス管理の定義と位置付け ・看護サービス管理のプロセス ・ベッドサイドケアから看護サービス管理を考える ・医療・看護の標準化とクリニカルパス	・講義: 資料を配布したうえで、スライドによる説明を行う。 ・グループで本日のテーマの則って文献を検索し検討する	<b>【予習】</b> 1. 教科書の該当箇所を読み、「自己学習ノート」を作成する。 2. 事前学習課題にグループで取り組む。 <b>【復習】</b> 1. 本日の講義に該当する部分の復習 2. 該当分野の国家試験過去問題を解いて理解する。	【予習・復習: 60分】
3	テーマ③: 組織の理解 (講義・グループワーク: 隅田由加里) ・組織の成り立ちと構造 ・医療機関の組織構造 ・組織人として必要な知識・技術(コミュニケーション、リーダーシップ、メンバーシップ)	・講義: 資料を配布したうえで、スライドによる説明を行う。 ・グループで本日のテーマの則って文献を検索し検討する	<b>【予習】</b> 1. 教科書の該当箇所を読み、「自己学習ノート」を作成する。 2. 事前学習課題にグループで取り組む。 <b>【復習】</b> 1. 本日の講義に該当する部分の復習 2. 該当分野の国家試験過去問題を解いて理解する。	【予習・復習: 60分】
4	テーマ④: 看護サービス管理の実際 (講義・グループワーク: 隅田由加里) ・人材管理(看護提供体制、労働環境、人材育成、継	・講義: 資料を配布したうえで、スライドによる説明を行う。	<b>【予習】</b> 1. 教科書の該当箇所を読み、「自己学習ノート」を作成	【予習・復習: 60分】

	<p>続教育)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資源管理(施設、モノ、時間、情報)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで本日のテーマの則って文献を検索し検討する</li> </ul>	<p>する。</p> <p>2. 事前学習課題ににグループで取り組む。</p> <p>【復習】</p> <p>1. 本日の講義に該当する部分の復習</p> <p>2. 該当分野の国家試験過去問題を解いて理解する。</p>	
5	<p>テーマ⑤:看護における医療安全の推進 (講義・グループワーク:隅田由加里)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療安全推進の経緯と現状</li> <li>・医療安全管理の実際から看護サービス管理を考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義:資料を配布したうえで、スライドによる説明を行う。</li> <li>・グループで本日のテーマの則って文献を検索し検討する</li> </ul>	<p>【予習】</p> <p>1. 教科書の該当箇所を読み、「自己学習ノート」を作成する。</p> <p>2. 事前学習課題ににグループで取り組む。</p> <p>【復習】</p> <p>1. 本日の講義に該当する部分の復習</p> <p>2. 該当分野の国家試験過去問題を解いて理解する。</p>	【予習・復習:60分
6	<p>テーマ⑥:看護サービスの質保証と評価・改善 (講義:グループワーク:隅田由加里)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療の質保証と評価の歴史</li> <li>・看護サービスの質とは</li> <li>・看護サービスの質評価の枠組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義:資料を配布したうえで、スライドによる説明を行う。</li> <li>・グループで本日のテーマの則って文献を検索し検討する</li> </ul>	<p>【予習】</p> <p>1. 教科書の該当箇所を読み、「自己学習ノート」を作成する。</p> <p>2. 事前学習課題ににグループで取り組む。</p> <p>【復習】</p> <p>1. 本日の講義に該当する部分の復習</p> <p>2. 該当分野の国家試験過去問題を解いて理解する。</p>	【予習・復習:60分
7	<p>テーマ⑦:看護サービス管理を考える (グループワーク:隅田由加里)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「入退院調整管理」から看護サービス管理を考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで本日のテーマの則って文献を検索し検討する</li> </ul>	<p>【予習】</p> <p>1. 教科書の該当箇所を読み、「自己学習ノート」を作成する。</p> <p>2. 事前学習課題ににグループで取り組む。</p> <p>【復習】</p> <p>1. 本日の講義に該当する部分の復習</p> <p>2. 該当分野の国家試験過去問題を解いて理解する。</p>	【予習・復習:60分
8	<p>テーマ⑧:グループワークの発表 (グループワーク:隅田由加里)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループでの学びや理解できたことを発表する</li> <li>・グループ間の意見交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までのグループワークでの学びを発表する。</li> <li>・グループ間で意見交換を行う。</li> </ul>	<p>【予習】</p> <p>1. 事前学習課題ににグループで取り組む。</p> <p>【復習】</p> <p>1. 該当分野の国家試験過去問題を解いて理解する。</p>	【予習・復習:60分
9				
10				
11				

12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	管理(マネジメント)は、単に専門知識を深めただけではうまく機能しません。どちらかという「人間力」といったパーソナリティーにかかる内容の方が重要な成功要因です。本講義ではマネジメントにかかる知識の習得と、看護という組織化された仕事に関わる心構え(プロフェッショナル意識)の重要性を理解しましょう。また各病院のホームページ等を閲覧し、組織についてや、理念や方針などを比較し、各施設の特徴や重要視していることを読み取ってみてください。			
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上泉和子ら編: 系統看護学講座「看護管理」(医学書院)</li> <li>・松下由美子ら編: ナーシング・グラフィカ 看護の統合と実践②「医療安全」(メディカ出版)</li> </ul>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・井部俊子 中西睦子監修: 看護管理学習テキスト 第1巻～8巻、別巻(日本看護協会出版会)</li> <li>・吉田千文ら編集: ナーシング・グラフィカ 看護の統合と実践①「看護管理」(メディカ出版)</li> <li>・中西睦子ら編集: 看護サービス管理 医学書院</li> <li>・原 玲子著: 学習課題とクイズで学ぶ看護マネジメント入門(日本看護協会出版会)</li> <li>・杉山良子: ナースのための危険予知トレーニングテキスト(メディカ出版)</li> <li>・河野龍太郎: 医療におけるヒューマンエラー「なぜ間違えるどう防ぐ」(医学書院)</li> </ul>			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	この大学時代が終了したら、皆さんは看護職として社会に巣立っていき、様々な医療機関、または地域の施設や企業に就職すると思います。それらの機関は全て組織化され、組織の目標(質の高い医療・看護を提供する)を達成するために、個人でもチームでも、そして組織全体においてもPDCAサイクルを回しながら、より良い医療サービス提供のために思考し実践しており、皆様もその実践者とならなくてはなりません。そのためには「組織」「経営」「看護サービス管理」などの意味を理解する必要がありますので、この単元を通して理解を深めていってくだ
達成度評価に関するコメント	筆記試験(70%)、レポート(15%)、発表(10%)その他(5%)で総合的に評価します。 *「その他」は授業貢献度です。グループワークを主体に授業は進んでいきます。リーダーシップ・メンバーシップの観点からチームワークを考え、限られた時間の中で、グループで課題を解決して看護管理の理解につなげてください。試験及びレポート、課題等の内容については、授業の中で指示をします。